



# **Calfman Japan**

## **DUATHLON GRAND PRIX**

Season 16 東海 Stage

# 大会最終要項

開催地： 国営木曾三川公園内特設コース

開催日： 2018年11月25日（日）

主催： Calfman Japan 大会実行委員会

 公益社団法人 日本トライアスロン連合 (JTU)

- 1 競技種目・距離
- 2 表彰など
- 3 大会スケジュール
- 4 競技規則・諸注意
- 5 会場案内、会場内での注意事項
- 6 コース図
- 7 その他

### 参加者の皆さまへ

大会最終要項には、競技に関する内容・会場を使用するにあたっての注意事項など選手および応援の皆さまに必要な情報が記載されています。各項目に必ず目を通していただき、スムーズで事故の無い大会運営にご協力お願いいたします。

## 1 競技種目・距離

- 【競技種目】** エリート（国内エリート選手 ※JTU登録者、中学生以下不可）  
 エイジクラス（15歳以上の選手 ※JTU登録者、中学生以下不可）  
 リレー（第1ラン、バイク、第2ランをリレー形式（2～3名）で行う ※中学生以下不可）  
 ビギナークラス（デュアスロン初挑戦の男女、およびこれに準ずる者 ※中学生以下不可）  
 ジュニアクラス（中学1～3年生の男女）  
 キッズクラス（小学1～6年生の男女）

【競技距離】	エリート	第1ラン：5km	バイク：30km	第2ラン：5km
	エイジクラス	第1ラン：5km	バイク：30km	第2ラン：5km
	リレー	第1ラン：5km	バイク：30km	第2ラン：5km
	ビギナークラス	第1ラン：2km	バイク：10km	第2ラン：2km
	ジュニアクラス	第1ラン：2km	バイク：10km	第2ラン：2km
	キッズクラス	第1ラン：1km	バイク：5km	第2ラン：1km

※リレー、ビギナークラスは安全に競技が行える自転車（ロード・MTB・クロス可、タンデム不可）での参加となります。ビギナークラスはDHバーの装着を禁止いたします。  
 ※ジュニアクラス、キッズクラスは自転車の制限はありませんが、DHバーの装着を禁止いたします。  
 ※エリートはドラフティング許可ルール（但し、異性間ドラフティングは禁止）、それ以外はドラフティング禁止ルールで行われます。

## 2 表彰など

- 【参加賞】** ①大会オリジナルグッズ（引換券を交換窓口にお持ちください）  
 ②カップ麺、グリコCCDドリンク、カリフォルニアレーズン他  
**※①大会オリジナルグッズはエリート、エイジクラス参加者のみとなります。**

### 【表彰】

- エリート 男女別各1～3位  
 エイジクラス男子 29歳以下、30歳代、40歳代、50歳代、60歳以上 各1～3位  
 エイジクラス女子 39歳以下、40歳以上 各1～3位  
 ※エイジクラスの年齢は世界選考基準の2019年12月31日を基準とします。
- リレー 1～3位  
 ※但し、当日参加数が5チーム以下の場合は、1位のみ表彰となります。
- ビギナークラス 男女別各1位  
 ジュニアクラス 男女別各1～3位  
 キッズクラス 学年別各1～3位  
 クラブ対抗戦 1～3位（所属クラブ毎の合計ポイント制 ※要事前登録）

### ■クラブ対抗戦獲得ポイント一覧

カテゴリー別総合順位	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	以降全て
獲得ポイント	20	15	10	9	8	7	6	5	4	3	1	以降全て

クラブ対抗戦は3名以上完走したクラブに、各部門の順位に応じたポイントを付与する。獲得ポイントは以下の順位に設定する。（最下位でも1ポイントを獲得できます）エリート男女別総合順位、エイジ年代別順位（表彰区分に準ずる）、リレー総合順位、ジュニア総合順位、キッズ総合順位、ビギナー総合順位

### 3 大会スケジュール：2018年11月25日（日）

8：00～ 9：20 全クラス受付（エリートは11：00まで）

8：00～ 9：20 全種目 バイクコース試走 ※必須

9：30～ 開会式・競技説明会（テニスコート内特設ステージ） ※必須

9：50～ ビギナークラス・ジュニアクラス 競技開始

9：52～ キッズクラス 競技開始 第1W（高学年）  
第2W（低学年）

10：40～ エイジクラス・リレー 競技開始  
第1W：男子29歳以下、30歳代  
第2W：男子40歳代、50歳代、60歳以上  
第3W：女子、リレー

10：40～ 10：55 エリート バイクコース試走

11：00～ エリートバイクセットアップ開始

11：20～ エリート競技説明会 ※必須  
ビギナー・ジュニア・キッズ表彰式（テニスコート内特設ステージ）

12：15 エイジクラス バイク周回計測ポイント制限時間  
※この時間以降は、次の周回へ進めません。

12：20 エリート 召集（スタートゲート）

12：25 エリート スタートセレモニー

12：30～ エリート 競技開始

14：20～ 表彰式／閉会式（テニスコート内特設ステージ）

※ 参加者の申込状況により、タイムテーブルが変更になる場合があります。

※ エリートクラスの競技開始は一般クラスのレース状況に応じて変更する場合があります。場内アナウンスに従ってください。（エリートのバイクコース試走も同様となります。）

※ バイクは召集時間前（スタート15分前）までに、必ずトランジションエリア内バイクラックに準備してください。エリートのバイクセットアップは、ジュニア・キッズ・ビギナーのバイク撤収後11:00からとなります。

※ なお、当日の天候により止むを得ない場合は、主催者側の判断でスケジュールおよび競技内容の変更又は、中止することがあります。

※ 受付後、開会式・競技説明会まで自転車でのコース試走が可能です。応援・一般来園者や他の選手に十分注意してヘルメット装着の上行ってください。問題行動のある選手は失格の対象とします

## 4 競技規則・諸注意

### 【デュアスロンの競技規則について】

①本大会競技規則は、JTU 競技規則及び ITU 競技規則に準じ、一部ローカルルールとする。

[http://www.jtu.or.jp/marshal/pdf/jtu\\_competition\\_rules\\_2006.pdf](http://www.jtu.or.jp/marshal/pdf/jtu_competition_rules_2006.pdf)

上記の JTU 競技規則におけるランおよびバイク部分をよくお読みになり、デュアスロンの競技特性を理解した上でレースに臨んでください。

② この競技は、一人の選手が独力でランニングと自転車（バイク）を連続して行うものである。

③ 計測にアンクルバンドを使用する。競技中常時着用すること

④ 選手はスポーツマンシップをもって行動し、競技中は安全を第一に考え、お互いに迷惑になる行為は慎む。

⑤ 選手は、大会役員（競技役員・コース監察員等）の指示にはすみやかに従うこと。

⑥ 選手が競技規則に違反した場合は、タイムペナルティーまたは、失格になる場合がある。

⑦ 競技役員は、参加選手の競技続行が当人の健康を害したり、致死の恐れありと判断した場合には、競技をやめさせる権限を持つ。

⑧ 選手が競技からリタイアする場合は、直ちに競技役員に申し出て大会本部に通告する。

### 【ルールについて】

今大会は、ドラフティング禁止ルール（エイジ・エリート準決勝以上を除く）で行われます。以下に、JTU ルールブックからの抜粋を引用いたします。

#### デュアスロンの競技規則について

#### JTU 競技規則（ラン及びバイク部分）

##### ■ 競技者の心得

- 1 大会は予測できないことの連続である。風、暑さ寒さ、観客や車の飛び出し、見えないくぼみ。危険を察知し、適切な判断で競技する。
- 2 日頃の練習と健康管理。早めの水分補給。マイペース。リタイアの勇気を持つ。
- 3 ドラフトゾーンやトランジション・スペースなど「競技スペース」を守る。

##### ■ 競技について

- 1 競技は車の運転と同じ＝競技者は運転手。審判員は警察官。車間距離とキープレフト。追越し車線。悪路や渋滞での減速。徐行と加速、ゆずりあいの精神で安全運転。

##### ■ ウェアと用具

- 1 バイクでは、規定のヘルメットと用具。ランではシューズを着用。
- 2 レースナンバーは、四隅を留める。全面が見えるよう気を配る。折り曲げ、変造は禁止。ナンバーベルト使用では、レースナンバーが極端に下にならないよう配慮。
- 3 サングラスは、透明度の高いものがよい。総合フィニッシュでは、サングラスをはずす。
- 4 音響・通信機器の使用は禁止。

##### ■ スムーズな競技とリタイア

- 1 危険・妨害行為は禁止。相手の優先コースを判断し、スムーズで安全な流れを守る。
- 2 リタイアは、スタッフに伝え、大会本部にも連絡する。

## ■ トランジションエリア

- 1 競技コースの一部。エリア内は乗車禁止。ペダル片足走行も禁止。
- 2 ヘルメットのストラップは、ラックからバイクを外す前にしっかりと締める。フィニッシュ後は、バイクを掛けてからストラップを外す。
- 3 乗車ラインを越えて、一歩以上足を地面に着いてから乗車。降車ラインの手前で、足が一歩以上地面に着いてから降車。

## ■ バイク（自転車）

- 1 バイクは体に合ったものを使用する。
- 2 ヘルメットを深くかぶり、ストラップをあごにかかるように締める。
- 3 規制されたコースでも、交通規則を守る。表示板、コーン、大会フタッフ、競技役員の指示に従い競技する。
- 4 《前方注意・車間距離の確保》は、重要な義務。転倒や急ブレーキ、相手の動きに注意。エアロバーでは、視界が狭まりブレーキが遅れる。
- 5 キープレフト：左側走行（左端から1m、コース幅の左側1/3以内基準）で競技する。コース右側は追い抜きスペース。
- 6 追い越しは、後ろを確認し、前走者の右側から。センター寄りの走者には注意を与える。不安があれば「一声掛けて追い越す」と効果的。
- 7 ドラフティング走行・集団走行・併走は禁止。
- 8 キッズ・ジュニア・ビギナークラスのDHハンドルの装着禁止。

### <バイク追越しの決まり>

- 1 安全に素早く追い越せると判断したら、後方確認、右手を挙げ、右側から追い越しに入る。センターラインは越えない。
- 2 追い越しを試みる場合は、先行する競技者の前輪最前部から、追い越しをする競技者の前輪最前部までの7m（ドラフトゾーン）に入って、15秒以内に追い越しをしなければなりません。（15秒以内に追い越せなかった場合は一旦ドラフトゾーン外に下がってください。）
- 3 バイク前輪の最前部が、先行していたバイク前輪の最前部より前方に出たとき「追い越した」とみなされます。
- 4 追い越し中は、《追い抜く意志を持って、前進している》ように見えなければいけない。ピタリと接近し、静止しているように見えると、規定タイム内でも警告を受ける。
- 5 追い越したら、再度後ろを確認。左手で合図し、キープレフト走行に戻る。
- 6 追い越されたら、すぐ抜き返したり、背後に付いてはいけない。追い越された選手は速やかにドラフトゾーン外に下がってください。

## ■ ラン（ランニング）

- 1 第1ラン、第2ラン共に左側通行です。
- 2 追越しは前走者の外側から。

## ■ エイドステーション

- 1 エイドステーションはフィニッシュ地点に設置いたします。
- 2 エイドステーション以外での支援は禁止。

## 【ルールについて（ドラフティング許可）】

エリート・エイジクラスは、ドラフティング走行許可大会（予選＜個人 TT＞を除く）となります。

エリート・エイジクラスについては、ITU競技規則（和訳版）

「[http://www.jtu.or.jp/marshal/pdf/ITUCompetitionRules2015\\_JPNver.pdf](http://www.jtu.or.jp/marshal/pdf/ITUCompetitionRules2015_JPNver.pdf)」の、

5章 バイク競技規範（P40～）、6章 ラン競技規範（P53～）、7章 トランジションエリアでの規範（P58～）を適用する。

### 下記ハンドル規定外のバイクでは参加できません

（ITU競技規則（和訳版）【第5章 バイク競技規範】より抜粋）

#### 5. CYCLING CONDUCT: (バイク競技規範)

##### 5.2. Equipment: (用具)

##### d.) Handlebars:

##### ハンドルバー

(i) エリートのドラフティング許可レースでは、次のハンドルバー規則を適用する：

- 伝統的なドロップハンドルだけを許可する。ハンドルバーは、先端をふさがなければならない。
- クリップオンハンドルバーは、ブレーキレバーの最前部を超えてはならない。
- クリップオンの先方の両先端は、市販の硬質ブリッジでつながれているか、双方が接触していなければならない。
- ブレーキレバー又はギアレバーは、クリップオンハンドルバーに取り付けてはいけない。クリップオンハンドルの最高部と最低部の差は10cmを超えてはならない。
- ウォーターボトルとそのホルダーはハンドルまたはクリップオンハンドルバーに取り付けてはいけない。

## 注意事項

### 【全種目共通】

- トランジションエリアには、選手・大会関係者以外は、原則入れません。
- コース上へ、ゴミの投げ捨ては厳禁です。
- アクションカメラやスマートフォンなど、競技を行うために必要のない機器を装着してバイク競技を行うことはできません。
- バイクコースにはエイドステーションはありません。  
各自バイクボトルなどに補給ドリンクをご用意ください。（ペットボトルは落下防止の為、ご使用になれません。） スタート前にエイドステーションで補給可能です。エイドステーションは、フィニッシュにあります。

### 【エリート・エイジクラス】

- ホイールステーションは、乗降車ライン付近に設置します。
- ペナルティボックスは、ランコースに設置します。
- エアロヘルメット（後ろが尖ったタイプ）の使用を禁止します。
- 用具入れについて
  - ・ 第2ランにおいて、第1ランと同じシューズを使用したい場合、トランジションエリアの用具入れに入れる必要はない。
  - ・ ラン用シューズ1組は、用具入れではなく地面に置いてよい。
  - ・ ラン用シューズは用具入れの0.5m以内に置かなければならない。

## 【諸注意】

### 1. 会場までの交通機関

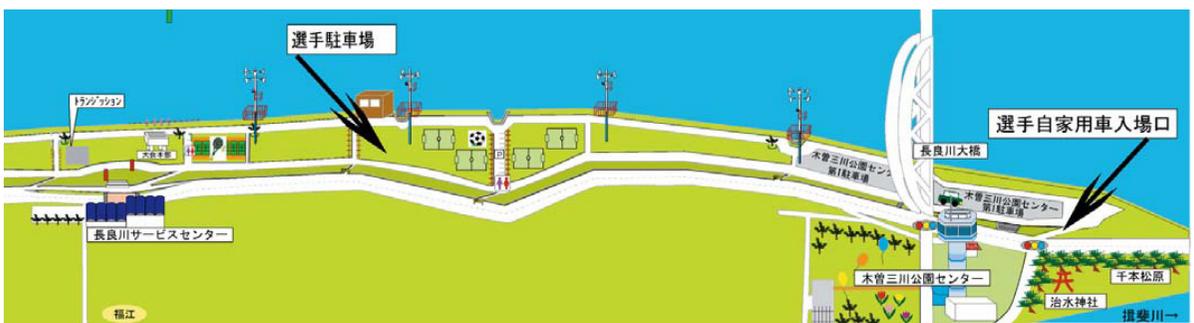
- ①東名阪道（長島IC）より約15分
- ②名神高速（岐阜羽島IC）より約35分

### 2. 選手入園・受付

①入園は、7時30分からとなります。木曾三川公園センター向かいの入場口1か所となります。入園時間前に路上に行列を作らないようお願いいたします。（会場内には、今大会の出場者全員分のスペースがあります）ゲートはお間違えないよう、時間に余裕を持ってお越しください。

※長良川サービスセンターの駐車場はご使用になれません。

②駐車場から大会受付まで徒歩10分程かかります。時間に余裕を持ってお越しください。



③受付の際に、以下の書類をご提出ください。代表の方がまとめて受付される場合、必ず全員分の書類をご提出ください。

□誓約書（署名捺印されているもの）※詳しくは、項3.「誓約書について」をお読みください。

④受付完了後、以下の物品をお渡しします。

- レースナンバー（ゼッケン）：2枚/1人
- 大会パンフレット：1冊
- トラバック及び参加賞
- ナンバーシール（バイク用：2枚、ヘルメット用：3枚）
- 大会オリジナルグッズ引換券（対象選手のみ）

※ナンバーシールはバイク用とヘルメット用（計5枚）が1枚のシートに印刷されています。

※バイク用は両サイド、ヘルメット用は正面及び両サイドに貼り付けてください。

受け取り後、必ずレースナンバーが選手ご自身のものであるか、確認してください。

なお、レースナンバーは、インターネットでもご確認頂けます（<http://www.calfman.jp/>）。

### 3. 誓約書について

①電話申込者は大会ホームページより誓約書を印刷、もしくは当日受付場所にある誓約書に必ず署名捺印の上、受付へご提出ください。忘れずに印鑑をお持ちください。

②未成年者は、保護者の署名・捺印がないと、出場できません。

### 4. コース試走

①8:00～9:20の間に必ずバイクでコースの試走を行ってください。試走の際は十分な安全走行をお願いいたします。

②全てのクラスで**係員がコース誘導をすることはありません**。各自が自己責任で決められたコースと周回数を競技できるよう準備をお願いいたします。

③エリート部門に参加の方のコース試走は、エイジクラスのバイク競技に影響が出なくなった時点で行っていただきます（ご案内いたします※ 10:40～10:55を予定）が、エイジクラスの試走と同じ時間帯に行っていただいても構いません。

## 5. 車検

車検・メカニックサービスはありませんので事前に整備点検を行ってください。

## 6. レースナンバー（ゼッケン）の取り付け

レースナンバー（ゼッケン）は、必ず上半身のウェア前面、背面にナンバーが確認できるよう取り付けてください。



バイク用のナンバーシールはヘルメットの前面及び両サイド（小：3枚）、バイクの両サイド（大：2枚）に貼ってください。

## 7. アンクルバンド

- ①スタート15分前になりましたら、スタート地点横で計測用のアンクルバンドを受け取り、必ず足首に装着してください。その際、アンクルバンドに書かれたナンバーが、選手ご自身のレースナンバーと一致しているかを確認してください。
- ②他の選手と絶対に交換しないでください。
- ③アンクルバンドは競技中ははずさないでください。
- ④装着後は、競技開始までスタートエリア内でそのまま待機をお願いいたします。特に前のグループが競技中の場合は、計測マット（緑色）に近づかないようにして下さい。
- ⑤アンクルバンドは競技終了後、回収します。アンクルバンドの紛失、故意による破損、持ち帰りは、¥5,000を請求させていただきます。

## 8. 棄権の申告

棄権する方は、レースナンバーを外してからコースを離れ、大会本部に戻ってください。大会本部にてアンクルバンドを返却した時点で、棄権とします。

## 9. 荒天の場合

荒天の場合は、中止、または距離、内容の変更を実行委員会で決定し、大会ホームページにて発表します。中止、変更があった場合でも、参加費の返還は行いません。また、会場までの交通費の補償なども行いません。

## 10. 総合成績表の発行

カーフマン公式ホームページで結果を閲覧・ダウンロードしていただけます。 <http://www.calfman.jp>  
 総合成績表などの郵送サービスはございません。

## 11. 大会保険について

大会保険に基づき、大会中の事故を補償します。ただし、故意、犯罪行為、麻薬などの使用、精神障害、他覚症状のない“むちうち症”または腰痛、大会直前12ヶ月以内の既往症と因果関係のある疾病による身体障害、地震、噴火、津波、戦争の他の争乱などは、対象外となります。

・死亡 1,000万円 ・入院日額 5,000円 ・通院日額 2,500円 ・賠償責任 1億円 免責 1万円

## 12. お湯のサービスについて

参加賞としてカップ麺が支給されます。大会メイン会場にて、このカップ麺を食べるためのお湯のサービスをさせていただきます。持込によるカップスープ・コーヒー等にご利用いただけます。

## 13. お問い合わせ・ご連絡先

カーフマンジャパン大会事務局 TEL 042-379-5201 (受付時間 月～金 10:00～18:00)

※大会前日・当日のご連絡は TEL 090-3232-7445 までお願いいたします

# 5 会場案内・会場内での注意事項

## 【会場案内】

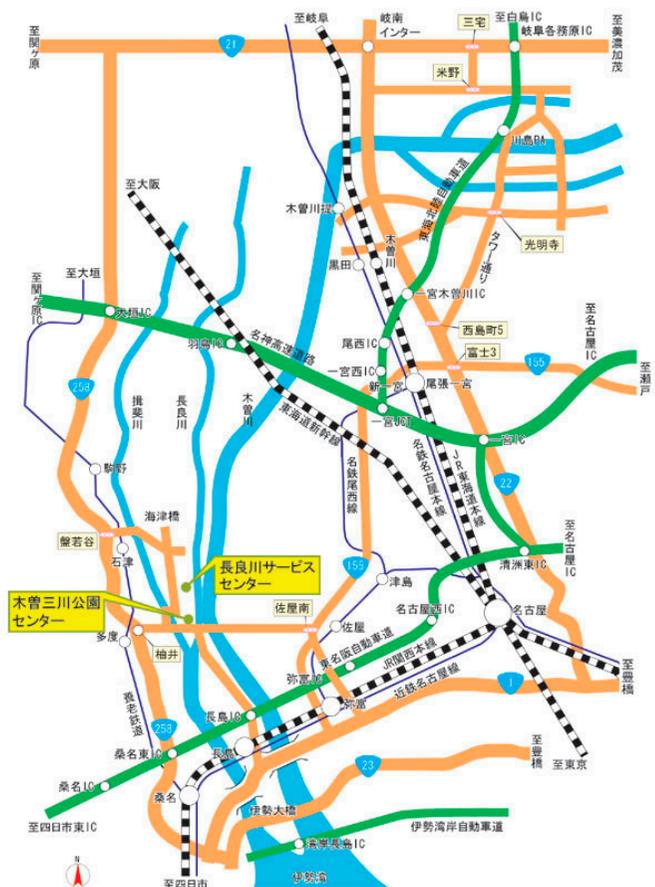
国営木曾三川公園 (長良川サービスセンター) 〒 503-0628 岐阜県海津市海津町福江字角山 1202-2

### ■車でお越しの場合

- ・名古屋方面から  
東名阪自動車道 長島 I.C より約 15 分
- ・四日市方面から  
東名阪自動車道 桑名東 I.C より約 20 分
- ・名神高速道路 大垣 I.C より国道 258 号を南下し約 40 分

### ■公共交通機関

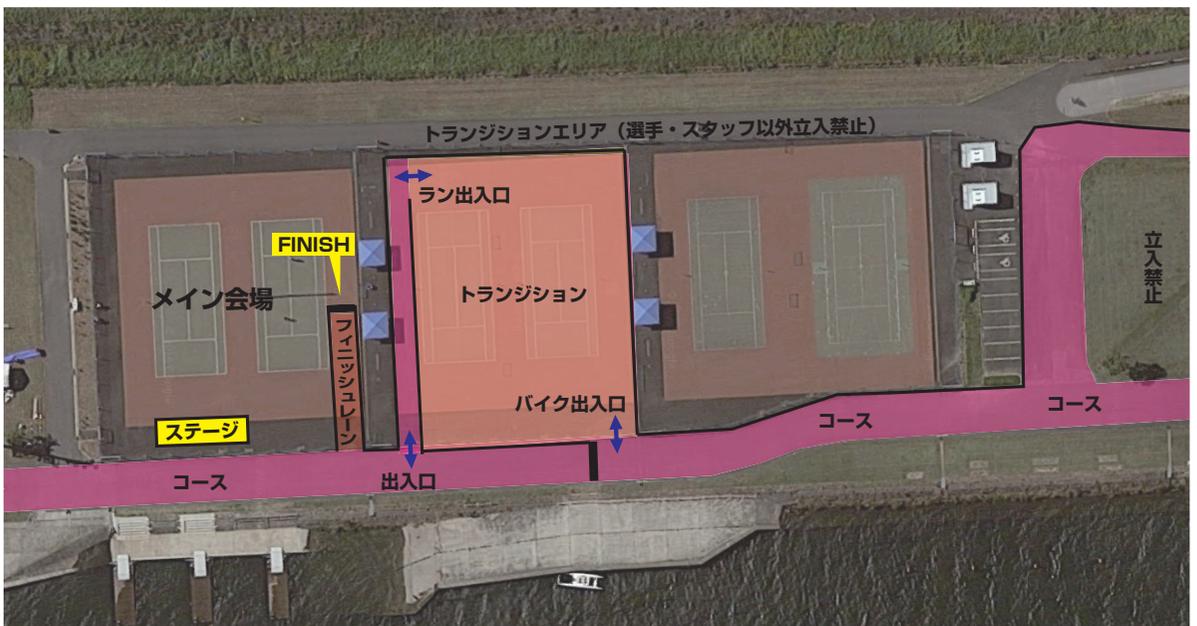
養老鉄道石津駅より海津市コミュニティバス「角山」下車、徒歩 7 分



## 【会場内（公園内）での注意事項】

- ①競技のメイン会場（スタート・フィニッシュ地点）は、【長良川サービスセンター前テニスコート内】です。競技時間に遅れないようにお願いします。
- ②自転車はレース時以外、園内では必ず押して歩いてください。
- ③競技中も、公園は一般開園中です。来園者、観客、特にお子様には十分注意し、危険のないよう十分な配慮をお願いします。
- ④エイドステーションでの紙コップ等は、所定の場所、もしくはエイド付近に捨てるよう心掛けてください。
- ⑤コースは美しい国営公園内です。競技中に飲食した補給食等のごみ、会場内で生じたごみは、指定の場所に捨てるか、各自が持ち帰るようご協力をお願いします。
- ⑥競技中、緊急車両が通行する場合があります。その場合には速やかに道を譲ってください。
- ⑦更衣室は、サービスセンター3階、男女更衣室をお使いください。
- ⑧更衣室にはコインロッカー（100円、使用后返却）がございます。各自の責任においてお使いください。
- ⑨更衣室には温水シャワーがついております。大会後自由に使用してください。

## 【メイン会場図】



6 コース図

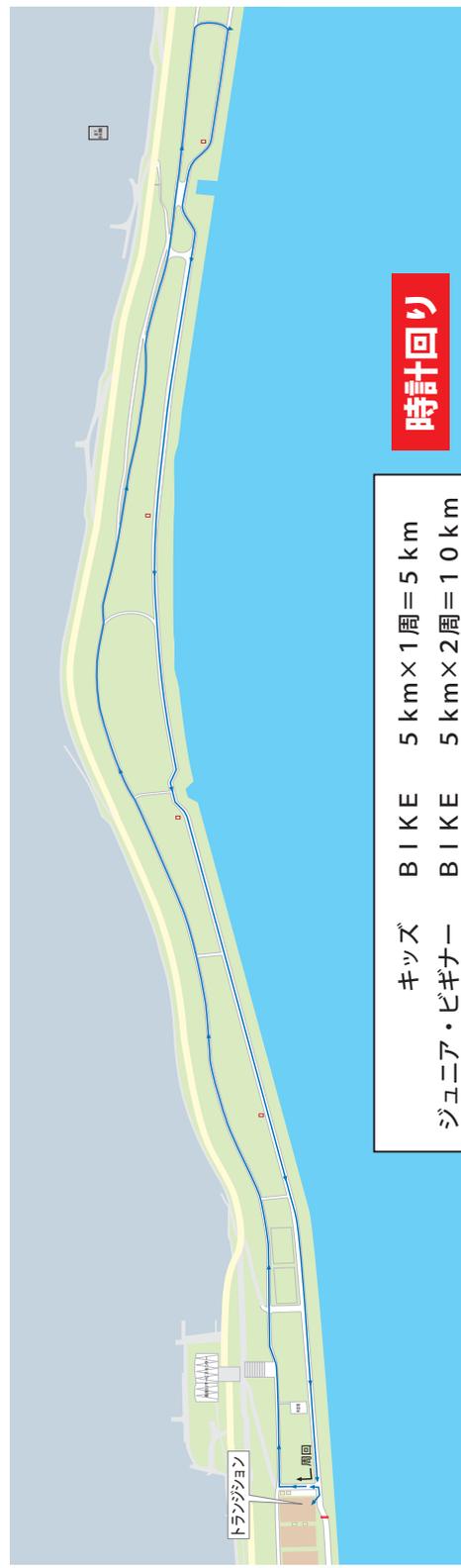
キッズ・ジュニア・ビギナークラス コースマップ



キッズ 第1ラン 1km×1周=1km  
 ジュニア・ビギナー 第1ラン 1km×2周=2km



キッズ 第2ラン 1km×1周=1km  
 ジュニア・ビギナー 第2ラン 1km×2周=2km



キッズ BIKE 5km×1周=5km  
 ジュニア・ビギナー BIKE 5km×2周=10km

時計回り

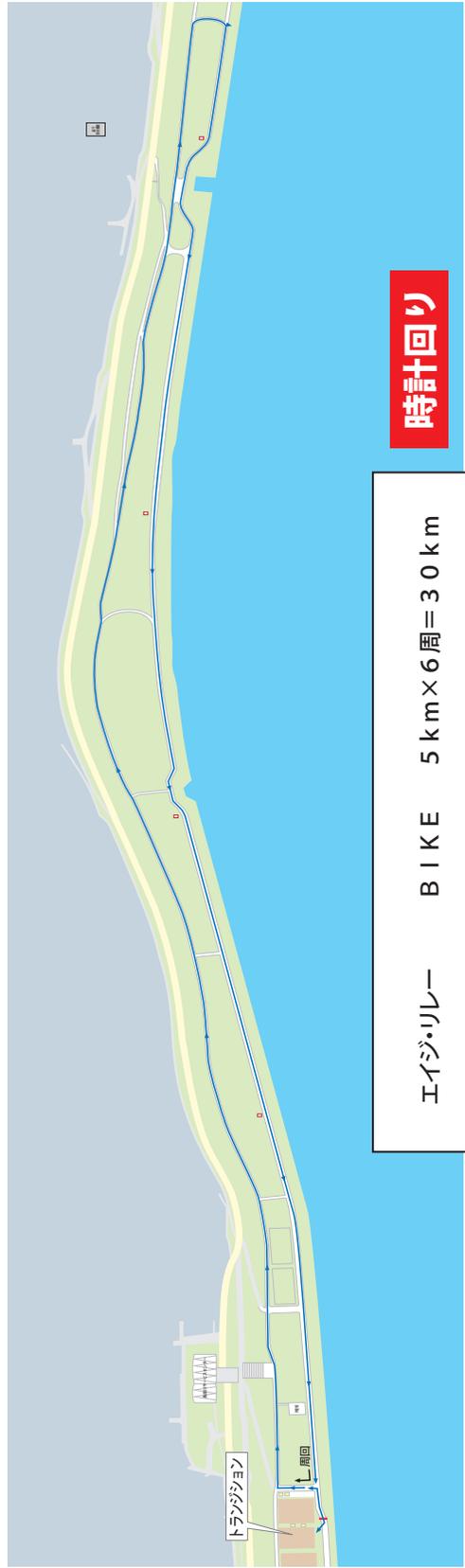
エイジクラス・リレー コースマップ



エイジ・リレー 第1ラン 2.5 km × 2周 = 5 km



エイジ・リレー 第2ラン 2.5 km × 2周 = 5 km



エイジ・リレー BIKE 5 km × 6周 = 30 km

時計回り

エリートクラス コースマップ



エリート 第1ラン 1km x 5周 = 5km



エリート 第2ラン 2.5km x 2周 = 5km



エリート BIKE 5km x 6周 = 30km

時計回り

- ・ ドラフティング走行は同性に対してのみ可となります
- ・ トップの選手に対する周回遅れはDNFとなります (同性間のみ)
- ・ 基本走行はキープレフト、追い越しは右側からお願いいたします
- ・ お互いにスポーツ選手、マナーを守って正々堂々と戦いましょう

## 7 その他

### 【ポイントランキング】

#### ■エリート

1. 各ステージ上位 1～5 位の選手に対し、下記表の通り、ポイントを付与します。
2. 付与ポイントは下記表の通りです。予選ステージとチャンピオンシップでは付与ポイント数が異なります。
3. ポイント加算は、予選 5 ステージとチャンピオンシップの計 6 ステージの全てです。
4. シリーズ全戦終了後、総獲得ポイント数の男女各 1～3 位の選手に強化費を支給します。強化費は対象者の獲得ポイント割合に応じて配分します。尚、強化費支給対象者はチャンピオンシップの出場者に限ります。

#### ■エリート ポイント付与数

順位	1 位	2 位	3 位	4 位	5 位
予選ステージポイント	100	50	20	10	5
チャンピオンシップポイント	120	60	24	12	6

#### ■エイジクラス

1. 年代区分は表彰区分に準じて設定されます。(男子 :5 区分・女子 :2 区分)
2. 年齢基準はシーズン最終戦開催年の 12 月 31 日時点とします。
3. 各ステージ年代別 1～6 位の選手に、下記表の通りポイントを付与します。予選ステージとチャンピオンシップでは付与ポイント数が異なります。
4. シーズン中、2 戦（ステージ）以上に出場し、ポイントを有する選手を対象とします。
5. シーズン全戦終了後、各年代別 1 位の選手を表彰します。
6. シーズン全戦終了時点で、同ポイント数の場合は、チャンピオンシップでの獲得ポイントの多い選手を上位とします。
7. シーズン全戦終了時点で、総獲得ポイント及び最終戦での獲得ポイントも同じ場合は、年齢が上の選手を上位とします。

#### ■エイジクラス ポイント付与数

順位	1 位	2 位	3 位	4 位	5 位	6 位
予選ステージポイント	10	8	6	5	4	3
チャンピオンシップポイント	16	12	10	8	6	4



## カーフマンジャパン大会事務局

〒206-0802 東京都稲城市長沼 2120-6 グラン・ヴェルジェ 104

TEL 042-379-5201 ( 平日 10:00 ~ 18:00 )

大会ホームページ <http://www.calfman.jp>

メールアドレス [info@calfman.jp](mailto:info@calfman.jp)

